

Kiho

広報きほう

Public Relations Kiho 2017 vol.135

4月号

#ほうの「[H]」
すくすく育つてまーす♪



「一人ひとりがきらりと輝き みんなが主役のまちづくり」



3月定例会で発言する西田町長

町政の基本方針と 施策の大綱

第2次紀宝町総合計画

平成29年度を起点とし、今後10年間における町政の基本的な指針となる「第2次紀宝町総合計画」の策定が、間もなく完成を迎えます。

昨年策定いたしました「紀宝町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の内容を整合的に盛り込み、総合計画と総合戦略を同時に推進することで施策の相乗効果を高めていくことをしております。

この基本構想部分におきましては、「安全・安心」人の命が一番と考えるまちづくり、「住民が主役」子どもはまちの宝、高齢者はまちの誇り、「信頼さ

れる行政」住民満足度の高いまちづくりという3つの基本理念を掲げ、本町の将来像であります、「海・山・川の恵みに抱かれ、ともに輝き創造するまち」、サブタイトルを「一人ひとりがきらりと輝き、みんなが主役のまちづくり」とさせていただいております。

この基本理念をもとに、「自然と共に生し、安全・安心で快適に暮らせるまちづくり」、「ともに支え合う、やさしさあふれるまちづくり」、「賑わいと活力あふれる産業・交流のまちづくり」、「いつでもどこでも学ぶ教養豊かなまちづくり」、「住民と行政の協働によるまちづくり」という5つの基本目標を設定し、それらを実現していくため、46の施策を掲げております。

これらの施策を充実・発展させ、今後も引き続き、住民の皆様の安全で安心した暮らしの実現を目指し、誰もが、紀宝町に住んでいてよかったですと思つていただけるまちづくりを進めてまいります。

地方創生

地方創生につきましては、平成27年度から事業に取り組み、平



第2次総合計画審議会



青森県藤崎町との意見交換

創生推進交付金」を有効に活用しながら、近隣市町との広域連携事業といたしまして、紀元開成27年度から始まった「地方創生観光しごとづくり関連事業」、子育てしやすい町をアピールし都市部から子育て世代等の移住を促進する「子育て移住定住促進関連事業」、アジア圏の海外ツアーや增加していることから外国人を受け入れる地域環境整備を行い、また、外国人観光客のみならず新たな年齢層の国内観光客の誘客を図る「外国人誘客等推進関連事業」等の実施を検討してまいります。

その一つの形といたしまして、「紀の宝みなど市」を、毎月第2土曜日に鵜殿港において開催しておりますが、昨年の12月には、4周年を迎え、本年1月には50回の開催を数えるまでになり、ご来場いただく多くの皆様には、地元で獲れた新鮮な魚や野菜、弁当、総菜などが店頭に並び、大変ご好評いただいております。

今後も、紀の宝みなど市を継続

期の将来展望を示した「紀宝町人口ビジョン」や、平成27年度から5か年で重点的に取り組む施策、目標等を示す「紀宝町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定してまいりました。

地方創生関連事業といたしましては、平成28年度には、国の交付金も「地方創生加速化交付金」に切り替わり、紀宝町におきましても地方創生先行型で取り組みました事業を、「地方創生観光しごとづくり関連事業」や「地方創生子育て関連事業」など、5つの事業に発展させ集約するとともに、事業を推進させていただいております。

また、今まで取り組んでまいりましたソフト事業は、平成28年度から始まった「地方観光拠点の中核と位置づけるものとなります。

この施設は、町の資源を「つなぐ」、郷土食を「楽しむ」、旅行者や移住者、学校、企業等を「受け入れる」の3つをテーマとしたもので、紀宝町の観光拠点の中核と位置づけるものとなります。

創生推進交付金」を有効に活用しながら、近隣市町との広域連携事業といたしまして、紀元開成27年度から始まった「地方創生観光しごとづくり関連事業」、子育てしやすい町をアピールし都市部から子育て世代等の移住を促進する「子育て移住定住促進関連事業」、アジア圏の海外ツアーや増加していることから外国人を受け入れる地域環境整備を行い、また、外国人観光客のみならず新たな年齢層の国内観光客の誘客を図る「外国人誘客等推進関連事業」等の実施を検討してまいります。

商工振興対策

商工振興対策といたしましては、町の商工業者の皆様や、紀宝町商工会との連携のもと、「紀宝町商業活性化委員会」を立ち上げ、町の商業の活性化と賑わい創出のための活動を行っていただいております。

その一つの形といたしまして、「紀の宝みなど市」を、毎月第2土曜日に鵜殿港において開催しておりますが、昨年の12月には、4周年を迎え、本年1月には50回の開催を数えるまでになり、ご来場いただく多くの皆様には、地元で獲れた新鮮な魚や野菜、弁当、総菜などが店頭に並び、大変ご好評いただております。

本年は3年目を迎えることになります。

また、国の平成28年度第2次補正予算としまして、地方創生のハード整備を担う「地方創生拠点整備交付金」が創設され、平成29年度に取り組むべく申請を行いましたところ、浅里キャンプ場に集客交流拠点として、宿泊施設バンガローを整備するための事業を採択していただきました。



誘致が進む井内工業団地



紀の宝みなど市

していただきました。

現在、1区画の土地が残つておりますので、さらに雇用の場を増やしていくよう、取り組みを進めてまいります。

観光振興対策

観光振興対策といたしましては、新宮紀宝道路が整備され、やがて紀伊半島一周が高速道路で結ばれると、大都市圏からの移動時間の短縮により、観光客数および滞在時間が増加し、交流人口の拡大が期待されます。

町の地に気軽に立ち寄つて、ただき、旅の疲れを癒し、そして地元産品の販売など、地域経済の発展に繋がるような施設整備の検討も行つてしまいります。

さらに、既存の観光資源や海・山・川の自然を活用したサイクリングコースやカヌー体験、自然体験コースの設定など、新たな観光資源の創出

地域の商店や特産品などの情報発信や空き家店舗対策など、創意工夫のもと、多くの賑わいを創出できるよう取り組んでいただきたないと考えております。

また、新たな雇用の場の創出いたしまして、企業誘致にも取り組んでまいります。

井内工業団地では、昨年度、電子部品製造会社に操業いただ
き、地域に大きな雇用を生み出



熊野川でのカヌー体験

おこし協力隊として、1名のかたを委嘱し、商工観光業務に携わっていただいております。

今後、観光資源の発掘や誘客にかかる活動、情報発信等、新たな感覚、新たな視点をもつて、地域おこし活動に取り組んでいただきます。

石川県中能登町とは、平成24年11月に「災害時相互応援協定」、平成25年12月には「姉妹町提携」を結ばせていました。

商工関係におきましては、紀宝町商工会および紀宝ウミガメ物産振興協同組合が主体となつて、取り組みを進めさせていただいており、昨年9月からはウミガメ公園において、中能登町の特産のひとつであります清酒の販売が開始されるなど、着実に物産交流の充実・拡大が進められ正在と感じております。

また、物産、観光、イベント等の交流および地域間連携につきましても、引き続き取り組みを進め、本町と中能登町が

それぞれ相乗効果が発揮できる
よう努めてまいります。



石川県中能登町の物産販売ブース（みなとフェスティバルにて）

ボーッ交流事業として、平成26年度から継続的に、町体育協会、スポーツ少年団関係者、中小学生、保護者等を中心に相互訪問を行い、友好と親善を深めております。

平成28年度からは柔道による相互交流を計画し、平成29年度につきましては、中能登町の柔道関係者、小・中学生、保護者が来町する予定となつております。交流試合・合同練習を行い、技術の向上および親睦を深めてまいります。

また、教職員交流事業として、平成26年度から中能登町を訪問し、授業研究等を行うなかで交流と研修を深め、学力向上につながる授業改善等の一助に



しております。平成29年度につきましても、中能登町教職員と紀宝町教職員が相互に訪問し、さらに交流と研修を深めてまいります。

防災関係

防災関係につきましては、平成26年度から取り組んでおります、台風等の風水害に備えた事前防災行動計画（タイムライン）を運用し、昨年同様に台風接近時には、早め早めの避難を呼びかけるなど、その運用を図つて、住民の避難誘導や被害の軽減に努めてまいります。また、地域に沿った地域版タイムラインの策定に引き続き取り組み、

タイムライン防災の充実を図つてまいります。

町民防災会議では、町全体で、「人の命が一番」を基本にした防災・減災対策に取り組み、町民各々が、「自分の命は自分で守る」という防災意識の醸成に努め、大災害からの被災者ゼロを目指しております。平成29年度におきましても、本部



水防災タイムライン・カンファレンス in 紀宝



防災訓練



大規模災害時の避難場所、活動拠点となる成川高台整備

会議や4つのブロック会議において、防災訓練や勉強会等の開催をとおして、防災意識の向上および、防災に備えた地域づくり、そして災害に強いまちづくりの構築に努めてまいります。また、大規模災害時の避難場所および救援・復旧活動の拠点となる成川高台整備につきましては、安全な高台にあ

ります。2月に完了をいたしました。平成29年度から実施設計、施工と2月に完了をいたしました。平成29年度から実施設計、施工と

きましては、電波法が改正され、周波数帯の移行によるデジタル方式への転換が求められており、そこで災害に強いまちづくりの構築に努めてまいります。また、地震が発生した場合に、家屋倒壊などを防ぐための、住宅の耐震診断や耐震補強工事、家具の固定事業などの助成制度を引き続き実施させていただき、町民の皆様には、「自分の命は自分で守る」という対策を講じていただくなどの啓発を行つてまいります。

から我が身を守るための、住宅の耐震診断や耐震補強工事、家具の固定事業などの助成制度を引き続き実施させていただき、町民の皆様には、「自分の命は自分で守る」という対策を講じていただくなどの啓発を行つてまいります。

ごみの減量化

ごみの減量化につきましては、全国的な課題となつておりますが、循環型社会の構築・資源の有効活用のため、平成28年度から、草木の分別収集に新たに取り組んでいるところであります。

草木分別により、燃料ごみ

情報共有システムの構築も図つてまいります。

防災・減災対策につきましては、平成29年度におきまして

も、消防施設等の整備や、防災資機材の充実を図るとともに、

災害時に必要とされる非常食や日用品などの備蓄を進めてまいります。

る土地の造成を実施しておりますが、さらに安全・安心な土地の確保を図るため、国土交通省による熊野川掘削土を搬入し、本格的に高台周辺地の整備が進められることとなります。引き続き、地元の皆様や国土交通省と調整を図りながら進めてまいります。

また、防災行政無線デジタル化と合わせまして、災害時に行政だけでなく、地区や住民が主体的に行動する地区タイムラインを支援するため、役場と地区間で必要な情報が共有可能なよう雨量計や水位計等の整備を行つとともに、タブレット等を活用した防災

につきましては年間約150tの減量となり、熊野市、御浜町、紀宝町の広域で構成しております、南牟婁清掃施設組合への負担金におきましても軽減が図られ、経済・環境面等におきまして成果が見られたところであります。

子育て支援施策

子育て支援施策につきましては、安心して子どもを産み育てられる環境整備を図るため、母子保健事業と連携を密にし、様々な課題に対し、きめ細やかな繋がりのある支援を実施してまいります。

また、子育てサービスについてわかり易くまとめた、子育て



子育て支援センター

また、子どもが安全安心に過ごせる場としての子育て支援センター、学童保育事業、遊び場開放事業につきましても、更なる充実に努めてまいります。

ファミリーサポートセンター事業につきましては、サポート会員講習会を開催するなど、引き続き会員の増員に努め、利用者の多様なニーズに対応できるよう進めてまいります。

子どもの貧困対策については、三重県や関係機関と連携し、具体的な支援策等について検討してまいります。

また、発育相談や児童虐待、育児不安や悩みなどが少しでも軽減できるよう、紀州児童相談所や児童発達支援センター「通園めだか」、紀南圏域障がい者総合相談支援センター「あしき

高齡者福祉施策

世代への周知・啓発をはじめ、誰もが気軽に相談できる体制を構築します。

また、子どもが安全安心に過ごせる場としての子育て支援センター、学童保育事業、遊び場開放事業につきましても、更なる充実に努めてまいります。

ファミリーサポートセンター

と」等と連携し、横断的な支援体制を構築してまいります。

高齢者福祉施策につきましては、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、医療・保健・福祉との連携強化を図りながら地域包括ケアシステムの構築を推進してまいります。

介護予防事業

介護予防事業につきましては、「紀宝まちかどエクササイズ」や、貯筋運動、健康運動教室などの運動メニューを中心とした教室の普及に努めながら、町全体に展開できるよう推進してまいります。

と」等と連携し、横断的な支援体制を構築してまいります。

ただけるよう進めてまいりたいと考えております。

悪質商法などの被害から住民を守るために結成された、「高齢者地域見守り隊」をはじめ、認知症のかたと家族の支援を行う生活介護支援センター「てまりの会」などのボランティアの育成を図るとともに、社会福祉協議会、民生委員、シルバー人材センター、老人クラブ連合会等との連携強化と活動支援を行ってまいります。

認知症の家族の支援として、認知症サポーター等の住民ボランティアを中心に開催しております「認知症カフェ」については、さらなる利用をいただくために拠点施設を増やすなど、充実化に向け取り組んでまいります。また、今後増加すると見込まれる認知症のかたを、地域で支えていくよう、「認知症ケアバス」を作成し、住民や関係機関等に活用してい

ただけるよう進めてまいりたいと考えております。

悪質商法などの被害から住民を守るために結成された、「高齢者地域見守り隊」をはじめ、「認知症のかたと家族の支援を行う生活介護支援サポート」「つまりの会」などのボランティアの育成を図るとともに、社会福祉協議会、民生委員、シルバー人材センター、老人クラブ連合会等との連携強化と活動支援を行ってまいります。

介護予防事業

介護予防事業につきましては、「紀宝まちかどエクササイズ」や、貯筋運動、健康運動教室などの運動メニューを中心とした教室の普及に努めながら、町全体に展開できるよう推進してまいります。

また、口コモ健診・口コモ教育の啓発・周知とあわせ、多くの皆様に参加していただけるよう、各地区の老人会等にもご協力をいただきながら取り組んでまいります。



護予防事業に取り組んでまいります。

生活困窮者支援

生活困窮者支援につきましては、相談内容に応じて三重県生活相談支援センターや関係機関と連携しながら、就労支援を行うなど生活困窮状態から脱却できるよう取り組んでまいります。

また、第5期障害福祉計画の策定に向けた協議・検討を行うとともに、障害者の自立に向けた就業および日常生活、社会生活上の支援の充実に努めてまいります。

消費税率引上げ

による影響緩和をするための、簡素な給付措置「臨時福祉給付金（経済対策分）」を実施してまいります。支給対象者につきましては、概算で対象者が3,400人、支給総額1,020万円を見込んでおります。

給付金支給対象者の皆様には、申請時期等の周知を図りながら、申請後は速やかに給付で



まちかどエクササイズ



貯筋運動



健康チェックデー

きますよう、努めてまいりたいと考えております。

健康づくり関連

健康づくり関連につきましては、いかに健康で長生きができるかということの重要性が高まるなか、「健康寿命の延伸」が

対策は、重点課題と考えております。平成29年度から、集団検査による糖尿病糖負荷試験を実施し、自覚症状のない段階から検査を行うことにより、予防活動を充実させてまいります。

また、早期発見・早期治療につなげるため、特定健診・各種がん検診・その他健康づくり検

母子保健事業につきましては、近年地域のつながりの希薄化などにより、妊娠産婦等が孤立し不安を抱えやすくなつていると考えられるこ

とから、妊娠・出産を経て子育て期に至るまでの切れ目のない支援の強化が重要とされております。

そのため、平成29年度から、妊娠期から子育て期までのさまざまなニーズに対して、総合的相談支援を提供するワンストップ拠点として「子育て世代包括支援センター」を立ち上げてまいります。

具体的には、切れ目のない支援を行うために、妊娠届出時に全ての妊婦と面接を行い、一人ひとりの実情に応じた、産前産後のケアプランを提供してまいります。妊婦訪問や新生児訪問などの機会にケア

て検討推進し、横断的に健康づくりに取り組み、生涯にわたる生活の質の向上を図つてまいります。

母子保健事業

林業振興



乳幼児健診



離乳食教室



相野谷診療所

また、第一次産業者育成事業として、新規販路開拓や6次産業化等に関する講座の開催、講演会、体験講座等の開催、県産材を活用した防災倉庫施設の整備、自伐林家への木質バイオマス発電用の間伐材搬出の補助、公共施設の周辺緑地や生活道の支障木・危険木の伐採等を実施してまいります。

さらに、昨年に引き続き、空き家解体撤去に係る費用の助成、熊野材を使用した木造住宅を建築しようとする者に対しても助成を行い、住宅環境の向上を図り、木材の需要拡大および建築関連産業の活性化を進めてまいります。

業を行つてまいります。
また、地域医療につきましては、地域ニーズを把握し包括的に地域の実情に合わせて、事業の推進を図つてまいります。

獣害対策

獣害対策につきましては、獣友会会員および地域住民、関係者等の皆様と対話を行いながら、獣害対策に対する地域での連携・理解を深め、侵入防止柵の設置や有害鳥獣捕獲に対する事業を進めているところであります。

また、従来から行つております、妊婦健康診査の助成、不妊治療の助成、産後ケア事業、乳幼児健診、発達支援が必要な子どもへの対応等、安心して子供を産み育てることが出来るよう、ライフステージごとに切れ目のない母子保健サービスを推進してまいります。

おりま

農業関係

農業関係を取り巻く状況としまして、TPPについては、米国の離脱表明により協定発効の先行きが不透明な状況となつております。

本町といたしましても、水稻や柑橘類など大きく左右される分野もあり、今後の米国の動向や国の農業施策に対する考え方注視し、関係機関との連携・診業務について、引き続き行政・関係機関と連携を図り、事

を行つてまいります。

相野谷診療所

相野谷診療所につきましては、事業所検診や生活習慣病予防検診、がん検診などの各種検診業務について、引き続き行政・関係機関と連携を図り、事

務を行つてまいります。



七里御浜防風林GG作戦

国や県による補助事業を活用するとともに、補助事業の対象とならない農地については、町単独事業による侵入防止柵補助や、動物追い払い用煙火の利用普及に向けた取り組みを行つてまいります。



また、昨年5月の森林法改正に伴い、平成30年度末までに林地台帳を整備することが法制化されました。境界が不明確な山林や所有者が不明な山林が近年急増し、林業施業に支障をきたしていることから、本町におきましても、平成29年度から台帳整備に着手してまいります。

さらに、本町におきましても、平成29年度から台帳整備に着手してまいります。

県営中山間地域総合整備事業



県営中山間地域総合整備事業につきましては、平成29年度から「県営中山間地域総合整備事業紀宝中部2期地区」に着手してまいります。

道路事業



新宮紀宝道路事業着手式（平成27年6月7日）

本町における高規格幹線道路は、平成25年度に「一般国道42号新宮紀宝道路」が事業化され、平成27年6月7日に新宮紀宝道路事業着手式が開催されました。平成28年度には、用地幅杭打設、および家

教育関係につきましては、平成27年4月、地方教育行政の組織および運営に関する法律の改正に伴う、教育委員会制度改革がスタートいたしました。本

な水道施設の整備を地区から要望を頂いていたところであります。

屋等の物件調査が実施されたところであります。

水産振興

水産振興につきましては、紀南漁協や御浜町、関係機関等で構成する「紀南地域水産業再生委員会」を設置し、漁業者の所得向上に繋がる「浜の活力再生プラン」の作成に取り組んでおります。

本プランでは、漁獲量の拡大や高付加価値化・販路拡大・コスト削減等、漁業者の所得向上に繋がるプランを完成させ、国の制度事業等を活用し、漁場整備や漁協施設の改修等、漁業者への支援を行つてまいります。

また、三重・和歌山両県の関係7市町村で構成する「近畿自動車道紀勢線（熊野市→新宮市間）建設促進期成同盟会」においても、近畿自動車道紀勢線（新宮・熊野間）の未事業化区間を早期に新規事業化すること、「一般国道42号新宮紀宝道路」「一般国道42号熊野道路」を早期に工事着手すること、道路関係予算を増額することなど

きましても、近畿自動車道紀勢線（新宮・熊野間）の未事業化区間を早期に新規事業化すること、「一般国道42号新宮紀宝道路」「一般国道42号熊野道路」を早期に工事着手すること、道路関係予算を増額することなどを実現するため、道

建設工事につきましては、「道整備交付金事業」を活用し、町道相野口永田線改良工事を始めとする29路線の改良工事を実施しております。

また、「社会資本整備総合交付金事業」につきましては、鵜殿地区の新橋梁整備工事を始め、2橋の修繕耐震補強工事、橋梁点検、及び鵜殿小学校前踏切の拡幅工事に着手しております。

を強く要望してまいります。

なお、今回の一般国道42号新宮紀宝道路を含む、公共事業に

おきまして、居住されていた住宅、あるいは居住されていた賃貸住宅が収用され、立ち退きが必要になられた住民の皆様に、引き続き本町への居住を促進し、活力に満ちた紀宝町を築いていくことを目的として、住宅を新築あるいは既存住宅を取得された場合の、家屋にかかる固定資産税の特例措置を設け、負担軽減を図つてまいります。

宮紀宝道路を含む、公共事業に

町におきましても、総合教育会議を設置し、教育、学術および文化的の振興に関する総合的な施策となる、紀宝町教育施策大綱の策定に向けて、取り組みを進めているところであります。

学力向上の取り組みにつきましては、平成26年度から町内小・中学校、三重県教育委員会、紀宝町教育委員会で組織する「紀宝町学力向上推進協議会」を核として推進しており、平成29年度におきましても、町内各学校の強みを共有し、また町外の優れた授業等の実践を研修するなかで、教職員の指導力の向上を図り、児童生徒のさらなる学力向上をめざして各種の取り組みを進めてまいります。

また、町内の小学生を対象として、放課後に自主学習の時間を設定することにより、放課後の子どもたちの安全・安心の居場所づくりや子育て支援にもつながる「放課後サポートスクール」、また、長期休業中に町内の各小学校区単位の5会場で実施する「サマースクール」「ウィンタースクール」を引き続き実施し、児童一人ひとりに応じた、個別の自主学習の支援を行つてまいります。

新規事業といたしましては、科学への興味・関心をより一層高めることを目的とした「サイエンススクール」をまなびの郷等を会場にして、年間3回開催いたします。主に実験や観察を中心に、身近な科学を体験する教室を開催し、科学のおもしろさにふれさせてことで興味・関心をより一層高めるとともに、親子で楽しみながら学べる環境作りとして実施してまいります。

また、平成28年度におきましては、地域が学校運営に関して意見を述べ、承認するとともに、地域・家庭が教育に対する役割と責任を明確にした学校運営を実現していく「学校運営協議会規則」を定めました。矢渕中学校におきましては、本格導入に向けた準備期間を2か年と計画して、文部科学省の研究指定を受けるなかで、コミュニティ・スクール推進委員会を設置し、先進校の視察、外部講師を招聘した研修会の実施等に取り組んでおります。

平成29年度も引き続き、学校、家庭、地域が連携・協働して子どもの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進めていくために、コミュニティ・スクールの導入に向けた取り組みを進めてまいります。

本町では、英語教育を充実さ



学校施設につきましては、子どもたちの安全確保はもちろんのこと、地域の防災機能強化の観点から、これまでに耐震診断を進めていくために、コミュニケーションなどを併せて持つ、防災面での役割も担つております。教育環境や防災面での機能充実を図つていくために、平成29年度から必要な設計業務を行い、計画的に大規模改修工事を推進し、教育環境だけでなく防災面の充実を図つています。

現在は、学校施設非構造部材の耐震化に順次取り組んでおりましても、安全面・衛生面・

学校施設

学校施設につきましては、子どもの安全確保はもちろんのこと、地域の防災機能強化の観点から、これまでに耐震診断

結果等の対応に基づく耐震補強工事を完了しております。

また、うど幼稚園におき

ます。本町では、英語教育を充実さ



文化財指定に向けた調査が進む京城跡



移動図書館サービス

機能面を強化し、幼児教育の充実を図るため、平成29年度から必要な設計業務を行い、計画的に大規模改修工事を推進してまいります。

生涯学習センター事業

生涯学習センター事業については、昨年12月に、「まなびの郷ボランティア」を設立いたしました。ボランティア会員には、子育て世代の母親をはじめ、知識と経験が豊かなアクティブ・シニアまでの幅広い世代のかたにご登録いただいております。

文化財の振興につきましては、平成28年度から紀宝町大里に位置する京城跡（みやこのじょうせき）の文化財指定にかけた調査として、現地の用地測量を行ってまいりました。

今後につきましては、この歴史的資源である京城跡について、文化財としての指定範囲や保存方法等を検討しつつ、町文化財の指定に向けた調査を進めています。

図書館事業につきましては、平成27年度から開始しました「課題解決型図書館サービス推進事業」によるデータベース活用講座やビジネスに関する出張相談会、獣害対策講演会の開催などさまざまな取り組みを、今後も継続的に推進してまいります。

また、移動支所サービスにおける移動図書館サービス事業につきましては、範囲を子育て支援センターや老人介護施設などへも拡大し、定期的な図書の貸し出しを行っております。この移動図書貸出事業は、利用されている多くのかたから好評を得ており、貸出範囲をさらに拡大していくなど、読書環境の充実や地域活性化の一助となるよう努めてまいります。

今後も図書館として、各関係

子育て世代の方々にも、ボランティア活動に参加しやすい体制づくりを進め、生涯学習講座やコンサートイベント等を開催してまいります。

文化財の振興

体育施設につきましては、紀宝町鶴殿運動場におきまして町民の皆さまがスポーツに親しみる施設環境の充実を図るために、計画的に大規模改修工事を推進してまいります。

体育施設

機関と連携しながら地域の課題解決の支援に取り組み、きめ細やかで機動的な図書館サービスを幅広く提供することによって、町内の読書環境を一層充実させ、子どもの読書活動の推進や生涯学習の充実を図ることにより、地域活性化の支援に努めてまいります。

図書館事業

本町におきましては、国の動向に注意を払い、情報の収集を行なながら、予算の編成に取り組んでまいりました。

平成29年度当初予算につきま

しては、町村合併後11年が経過し、合併市町村への財政特例が、さらに削減されてまいりますため、重要度や緊急度が特に高いもの、地域からのご要望に応える必要があるものなどを選択するなど、可能な限り支出の削減に努め、町債につきましては、地方交付税措置の厚い地方債を優先的に充当して、将来への負担軽減を図るなど、安定した財政運営と事業の円滑な推進を見据えた編成を行ったところであります。

予算編成

※予算については、次号発行の広報きぼう5月号で紹介させていただきます。

安心して子どもを産み、育てられるまちに

子育て世代包括支援センターを開設

めの妊娠で不安がない
つぱい」「身近に協力
者がいない」「赤ちゃんが泣
いてばかりでつらい」「おつ
ぱいが足りているか心配」な
ど、妊娠や子育てについて悩
み事はありませんか。

紀宝町では、これまでに行
つてきた母子保健事業に加え
て、支援が途切れがちになつ
ていた妊娠期から生後2か月
ごろまでの支援を強化し、妊
娠期から子育て期にわたるま
での切れ目のない、きめ細や
かな支援を提供するワンスト
ップ窓口として、4月から健
康づくり推進課内に「紀宝町
子育て世代包括支援センター
」を開設します。

詳しくは、子育て世代包括支
援センター（☎ 32-4388）
までお問い合わせください。



出産♥

新生児～2か月

3



妊娠8か月ごろから

2



子育てのあゆみ

妊娠の確認
・妊娠初期

ステップ



7

子育て支援事業

●生後2週間目全戸電話相談

出生届・出生連絡票の情報をもとに、保健師が電話をし、産後の相談に応じます。

●産後ケア事業

産後のケアが必要な方は産科医療機関において宿泊型・通所型・訪問型によるケアサービスを受けることができます。(事前相談必要・有料)

●新生児聴覚検査費用助成事業【新規】

新生児聴覚検査にかかる費用の一部を助成します。

●母乳ケア助成事業【新規】

(退院～1歳まで)

産科医療機関などで受けた、乳房マッサージ等の母乳ケアにかかる費用の一部を助成します。

●おっぱい教室ベビークラス【新規】

(退院～卒乳まで)

●妊婦全戸訪問（妊娠8か月ごろ）

妊婦さんを対象に保健師が訪問し、妊娠・出産・育児の相談・情報提供を行います。

●パパママ教室（妊娠期間中いつでも）

妊婦さんとその家族を対象に、沐浴指導、妊婦擬似体験を行います。

●おっぱい教室マタニティクラス【新規】

(妊娠期間中いつでも)

助産師さんによる、母乳・育児相談の場です。マタニティクラスと産後のクラスを開催します。

●母子健康手帳（親子健康手帳）の交付

母と子の健康を守るために、妊婦健診や子どもの健診、予防接種の記録などを記入する母子健康手帳を交付します。

●子育てケアプラン作成【新規】

妊娠届け出時に全ての妊婦さんと面談し、一人ひとりの実情に応じた産前産後の「子育てケアプラン」を提案します。

●妊婦健康診査（妊娠期間中14回）

妊婦の健康管理の充実を図るために、基本的な妊婦健康診査費用を助成します。

●マタニティ歯科健康診査

(妊娠5～7か月)

口内トラブルが発生しやすい妊娠中の歯科健診により口内環境を清潔に保ちます。

母子健康手帳（親子健康手帳）の交付について



4月から妊娠届け出時に、
子育て世代包括支援センターや職員が妊婦さんと面談し、一人ひとりに合った「子育てケアプラン」をいつしょに作成します。
そのため、妊娠届け出の際には事前に電話にて日時のご相談をお願いします。なお、次の日時の場合は、連絡は不要です。

※面談にかかる時間は30分ほどです。

・ 第 2 午 後 1 時 ~ 3 時 30 分	・ 第 1 午 前 9 時 ~ 11 時 30 分	・ 第 3 金 曜 日
--------------------------------	---------------------------------	----------------

もちろん3歳以降も
子育て支援は続きます！



●乳幼児健康診査（1歳8か月・3歳）

●歯科健康診査

（1歳2か月、2歳、2歳6か月）

乳幼児期の歯と口の健診を行い、むし歯の予防を行います。希望者にはフッ化物歯面塗布も行います。

●子育てワークショップ【新規】

子育て中のお母さんが自らの子育てについて振り返り参加者同士が子育ての喜びや悩みを共有しあえる場です。

●7・8か月離乳食教室

調理実習や歯の生え方にあわせた離乳食の進め方を紹介する教室です。

●乳幼児健康診査（10か月）



●ここにちは赤ちゃん訪問（2か月）

看護師または保健師が自宅に訪問し、育児に関する相談や情報提供を行います。

●予防接種（2か月～）

「定期予防接種」をお知らせします。町では任意予防接種の一部助成も行っています。

●乳幼児健康診査（4か月）

乳幼児の健全な成長、発達を促進していくため乳幼児健診や保健指導を実施します。

●ブックスタート事業

絵本の読み聞かせを通して、親子が温かく楽しい時間を作ることを応援します。

●すくすく育児相談

子どもの成長や発達など、育児に関する相談の場です。

Information 役場環境衛生課

愛犬のためにあなたができること

狂犬病予防注射と畜犬登録のお知らせ

犬を飼っている方は、その犬の登録と毎年1回の狂犬病予防注射を行うことが義務づけられています（狂犬病予防法）。

平成29年度の狂犬病予防注射、および畜犬登録を右記のとおり実施しますので、この機会をご利用ください。また、犬の死亡、飼い主の住所・氏名が変わったなど登録事項が変更になったときは、届け出をお願いします。

◆**対象** 生後91日以上の飼い犬

◆**料金**（1頭あたり）

【登録済の犬】 **3,200円**

（注射料2,650円＋注射済票550円）

【未登録の犬】 **6,200円**

（注射料等3,200円＋登録料3,000円）

※なるべくおつりのいらないよう、ご用意ください。

▶詳しくは、役場環境衛生課（☎33-0338）までお問い合わせください。

◆狂犬病予防注射実施日時

日程	時 間	場 所
4月10日(月)	8:50～9:05	桐原生活改善センター
	9:15～9:25	阪松原生活改善センター
	9:35～9:45	平尾井生産活動センター
	9:55～10:10	大里多目的集会施設
	10:20～10:30	旧JA高岡出張所前県道
	10:45～11:00	鮎田構造改善センター
	11:10～11:15	北桧杖多目的集会施設
	11:30～11:35	旧JA浅里出張所前
	13:10～13:35	役場分庁舎駐車場（成川）
	13:45～14:20	飯盛多目的集会施設
	14:30～15:00	神内構造改善センター前
	9:10～9:30	下り場駐車場
4月11日(火)	9:40～10:20	井田公民館
	10:30～11:05	上野つどい館
	11:15～11:35	鶴殿長谷集会所
	13:15～13:50	鶴殿駅自転車置場前
	14:00～14:25	役場本庁舎裏

Information 役場福祉課

平成29年4月以降、0.1%引き下げ

特別児童扶養手当等の手当額変更について

平成28年全国消費者物価指数の実績値（対前年度比0.1%減）が公表されました。特別児童扶養手当等の各手当については、毎年の消費者物価指数の変動に応じて手当額を改定するスライド措置がとられています。そのため、平成29年4月以降の各手当額については、0.1%引き下がります。

	～平成29年3月（月額）	平成29年4月～（月額）
特別児童扶養手当（1級）	51,500円	51,450円
特別児童扶養手当（2級）	34,300円	34,270円
特別障害者手当	26,830円	26,810円
障害児福祉手当	14,600円	14,580円
福祉手当（経過措置分）	14,600円	14,580円
児童扶養手当（全部支給）	42,330円	42,290円
児童扶養手当（一部支給）	42,320～9,990円 (所得に応じて決定されます)	42,280～9,980円 (所得に応じて決定されます)

▶詳しくは、役場福祉課（☎33-0339）までお問い合わせください。

分別もきちんと分ければ、ごみ減量

ごみ収集カレンダーをご活用ください

町では、ごみ収集日程を掲載した「ごみ収集カレンダー」を今年度も発行しました。

今月号の広報きほうといっしょに各世帯に配布しますので、ご活用ください。

ごみを出す際の注意点

- ①きちんと分別をして、決められた日の朝8時30分までに出してください。
- ②ごみを外に置くと、猫やカラスに荒らされますので、ごみは必ず、ごみボックスの中に入れてください。
- ③ごみボックスがいっぱいのときは、翌日以降に 出してください。

なお、「保存版・資源とごみの正しい分け方」を、ごみ収集カレンダーに折り込んでいます。今後、分別方法に変更がない限り、新しく配布することはありませんので、大切に保管してください。

※万が一、紛失した場合は、環境衛生課までお問い合わせください。

▶詳しくは、役場環境衛生課（☎ 33-0338）までお問い合わせください。



平成29年度版ごみ収集カレンダー



ごみ収集カレンダー



分別方法表

開かれた学校づくりを進めるため

町内の全小・中学校で、土曜授業を今年度も実施！

町教育委員会では、小中学校の土曜授業を平成26年度より実施し、平成28年度には11回実施しました。

実施にあたり、保護者や地域の方々の参加を得るなど、多様な学習活動を通じ開かれた学校教育を展開しました。また、授業時数を増加させることで、よりきめ細やかな指導を行い、学力の向上につながる取り組みとなりました。

町教育委員会では、平成29年度も8月を除く毎月第3土曜日に、土曜授業の実施を計画しています。

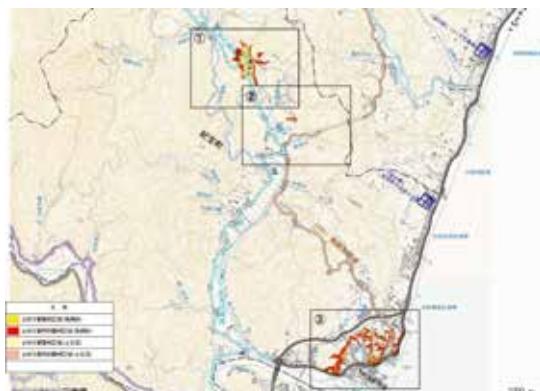
◆土曜授業の『ねらい』とは

- ・保護者や地域の方々が学習活動に参加しやすくなり、開かれた学校づくりをさらに進めていくことができる。
- ・授業時数が増加することで、今まで以上にきめ細やかな指導を行い、学力の向上を図ることができます。

▶詳しくは、町教育委員会（☎ 33-0341）までお問い合わせください。

浅里・阪松原・鵜殿地区など 70 か所が指定されます 土砂災害特別警戒区域では 建築確認申請が必要です！

県は、3月末に浅里地区、阪松原地区の35か所、平成29年度には鵜殿地区の35か所を土砂災害警戒区域（イエローゾーン）土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）に指定します。



警戒区域に指定される区域（県ホームページより）

土砂災害警戒区域（イエローゾーン）

土砂災害が発生した場合に、住民等の生命または身体に危害が生じるおそれのある区域

土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）

土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命または身体に著しい危害が生じるおそれがある区域



紀伊半島大水害で発生した土砂災害

これは、土砂災害から人命を守るために、台風や豪雨災害などの際に、かけ崩れや土石流が発生し、被害を受けるおそれのある区域を明らかにすることで、早期に周知、避難ができる体制づくりや開発を制限するなどの対策を推進するものです。

土砂災害警戒区域（イエローゾーン）に指定された区域は、危険の周知や避難が早くできるように警戒避難体制の整備が図られます。

土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）に指定された区域は、土砂災害が発生した場合に対応できるよう、建築物の構造が安全なものである必要がありますので、住宅の新築・増改築・宅地造成などを行うときには、建築確認申請などが必要となります。

土砂災害警戒区域・特別警戒区域の図面等は、三重県熊野建設事務所、紀宝町役場産業建設課で閲覧できます。また右のQRコードからも確認できます。

▶ 詳しくは、役場産業建設課（☎ 33-0336）までお問い合わせください。

土砂災害警戒区域
(県ホームページ)

このような場所が区域指定の対象となります

土砂災害警戒区域

土石流の発生のおそれのある渓流において扇頂部から下流で勾配が2度以上の区域

土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれのある区域

土石流



土砂災害警戒区域

- 傾斜度が30°以上高さが5m以上の区域
- 急傾斜地の上端から水平距離が10m以内の区域
- 急傾斜地の下端から急傾斜地の2倍（50mを超える場合は50m）以内の区域

土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれのある区域

かけ崩れ



対象と思われる方には申請書を郵送

臨時福祉給付金を支給

臨時福祉給付金（経済対策分）とは、消費税の引き上げ（5%→8%）による影響を緩和するため、軽減税率の導入など制度的な対応を行うまでの間、所得の低い方へ臨時の措置として支給するものです。

申請先は平成28年1月1日時点で、住民登録がされている市町村となります。紀宝町で対象になると思われる方には、申請書を3月下旬に郵送します。

なお、平成28年度（平成27年分）住民税が未申告の方は、支給対象者かどうか判断できません。未申告の方には「未申告のお知らせ」を送付しますので、役場税務住民課で住民税の申告をお願いします。申請が完了した後、振込予定日などを記載した決定通知書を送付し、口座に振り込みます。

▼詳しく述べ、役場福祉課（☎33-10339）までお問い合わせください。

◆支給対象者

以下の要件をすべて満たす方が対象となります。

- ① 平成28年1月1日に紀宝町に住民登録されている方
- ② 「平成28年度臨時福祉給付金」対象の方

※平成28年度分の住民税が課税されていない方。ただし、ご自身を扶養している方が課税されている場合や、生活保護の受給者である場合などは対象外です。

◆支給額

1人につき15,000円

※支給は1回限りです。

◆提出方法

郵送または窓口に持参

◆受付日程

3月27日(月)～9月26日(火)

※詳しく述べ、下記受付会場
日程表をご覧ください。

●出張受付会場日程（居住区以外での受付も可）

期 間	場 所	時 間
4/12(木)	浅里生活改善センター	9:30～10:30
	下り場集落センター	13:30～14:30
	地下集会所	15:00～16:00
4/13(木)	井田公民館	9:30～10:30
	桐原生活改善センター	13:30～14:30
	平尾井高齢者生産活動センター	15:00～16:00
4/18(火)	北桧杖多目的集会施設	9:30～10:30
	飯盛多目的集会施設	13:30～14:30
	茶屋地構造改善センター	15:00～16:00
4/19(水)	高岡防災センター	9:30～10:30
	上地多目的集会施設	13:30～14:30
	中村多目的集会施設	15:00～16:00
4/20(木)	上野農事集会所	9:30～10:30
	阪松原生活改善センター	13:30～14:30
	井内青年クラブ	15:00～16:00
4/25(火)	保健センター（神内）	9:30～10:30
	小畠就業改善施設	13:30～14:30
	永田青年クラブ	15:00～16:00
4/26(水)	大里多目的集会施設	9:30～10:30
	鮎田構造改善センター	13:30～14:30
	下地生活改善センター	15:00～16:00

◆受付会場日程表

次の日程で、臨時福祉給付金（経済対策分）の申請受付を役場や地区集会所などで行います。

●受付日程

期 間	場 所	時 間
3/27(月)～4/7(金)	役場1階町民ホール	9:00～11:30 13:30～17:00
4/10(月)～9/26(火)	役場福祉課	8:30～17:15



「振り込め詐欺」や「個人情報の詐取」に注意!!

市町村や厚生労働省などがATM（現金自動支払機）の操作をお願いすることや、手数料の振り込みを求めることは絶対にありません。



シリーズ ストップ地球温暖化 その101

家庭ができる温暖化対策

～できることから始めよう～

詰め込まず整理して



今月のテーマ **冷蔵庫**

▼詳しくは、
（☎ 33-0338）までお問
い合わせください。
詳しきは、役場環境衛生課

冷蔵庫の室温調整のダイヤルは、多くの場合は、ドアを開けた本体側の左下にあります。また、ドアの外側の押しボタンなどで調整する機種もあります。アーリーは、多くの場合は、ドアを開けた本体側の左下にあります。また、ドアの外側の押しボタンなどで調整する機種もあります。

力量が少なくなりますので、設定が「強」になっていたら、「中」や「弱」になると消費電省エネになります。ただし、食品の傷みには注意してください。

冷



地域おこし協力隊
手塚花

地域おこし協力隊 活動日誌

手塚花のつぶやき vol.1

こんにちは！2月はおいしいみかんをたくさん食べて、すでに5キロ太ってしまった地域おこし協力隊の手塚花です。

紀宝町の地域おこし協力隊に任命され早1ヶ月。町歩きをしていると、元気な子どもたちをはじめ、みなさんから声をかけてもらっています。まだお友達がないので、話しかけてもらえると嬉しいです。また、こちらから突然話しかけても快く受け应えをしてもらえて、優しくて温かい人と気候が本当に魅力だなと感じます。

町でみつけたお気に入りの風景



止まれの足マークが
町のあちこちに。
何だか、かわいい。



どこからか流れ着いてここ
に腰を下ろした流木がいい
感じすぎて好き。

地域おこし協力隊とは

町から委嘱を受け、都市部から町に移り住み、地域協力活動をとおして、地域の活性化を図る制度です。

手塚さんは2月から地域おこし協力隊として、商工・観光で町を盛り上げるため、活動に励んでいます。

この町で見るのは全てが新鮮で、都市部にはない魅力がたくさんありますので、どんどんPRして町を盛り上げていきたいと思います。



フェイスブックを始めました

町歩きで撮影した写真などを紹介しています。もっと町の魅力や名産品をPRしていくならと思っていましたので、町のおすすめの景色、食べ物、面白い人、紹介させてもらえるお店など、どんどん教えてください♪



紀宝町地域おこし
協力隊facebook



大鳥帽子山に登りました。
山の上からだと海の色がすごくきれい！

法定検査を受けましょう!!

法定検査は 浄化槽の健康診断

浄化槽を設置しても、きれいな処理水を保つためには、保守点検・清掃（くみ取り）。法定検査といった維持管理が欠かせません。

期的に受けている法定検査（11条検査）は、

浄化槽がきちんと維持管理され、正常に機能しているかを調べる浄化槽の健康診断のような大切な検査です。

法定検査は、個人設置型による町営浄化槽整備推進事業の場合は、個人設置の場合は個人、市町村設置業者と委託契約をしていても、指定検査機関による法定検査は必要です。

法定検査は、管理者の責



環境衛生課 林直幸

町営浄化槽 ここがポイント!!

必要書類は町で管理

県の指定検査機関による法定検査を受けるときには、保守点検の記録や清掃の記録を検査員が確認しますが、これらの記録は3年間保存しておかなければなりません。

町営浄化槽の場合、これらの記録は、町で管理していますので、個人で保管しなくてもよく、町営浄化槽の方が書類管理の手間が省けます。

任として定められている保守点検や清掃がきちんと実施されているか、浄化槽の機能が正常に発揮されているかどうかを調べるもので、指定検査機関の定期検査を

毎年1回受けることが、浄化槽法でも義務付けられています。
▼詳しくは、役場環境衛生課（☎ 33-0338）までお問い合わせください。



お住まいの近くで、役場業務が利用できます

移動支所をご利用ください

移動支所では、表①の日程で住民票、印鑑証明、納税証明書などの申請受付事務（交付は後日になります）や町税、国民健康保険税の収納事務、各種届出事務などを受け付けます。

また、町内の3郵便局（紀伊井田、御船、相野谷）において、住民票発行などもできます。

表①：4月の移動支所開設日程 ピンク色は、移動図書館も開設

	開設日	会 場	開設時間
月曜日	3日	桐原生活改善センター	9:00~10:15
	10日	平尾井高齢者生産活動センター	10:30~11:45
	17日	大里多目的集会施設	13:30~14:45
	24日	上野農事集会所	15:00~16:15
火曜日	4日	浅里生活改善センター	9:00~10:15
	11日	北桧枝多目的集会施設	10:30~11:45
	18日	中村多目的集会施設	13:30~14:45
	25日		

	開設日	会 場	開設時間
水曜日	5日	阪松原生活改善センター	9:00~10:15
	12日	永田青年クラブ	10:30~11:45
	19日	井田公民館	13:30~14:45
	26日	地下集会所	15:00~16:15
木曜日	6日	上地多目的集会施設	9:00~10:15
	13日	下地生活改善センター	10:30~11:45
	20日	茶屋地構造改善センター	13:30~14:45
	27日	下り場集落センター	15:00~16:15
金曜日	7日	高岡防災センター	9:00~10:15
	14日		
	21日	鮎田構造改善センター	10:30~11:45
	28日		

▶詳しくは、役場税務住民課（☎ 33-0337）までお問い合わせください。

今月のテーマ

じこじこ育て♪

みんなでサポート♪

生活の力を身につけていくお手伝い

丁寧な関わりで子どもを支援

ち着きがない、言葉を覚えるのがゆっくり、

友達と関わるのが苦手など、発達が気になる子どもの子育てを支援する取り組みをご紹介します。

◆通園めだか

児童発達支援センター通園めだかは、発達が気になる子どもを対象に、保育・集団療育を行う保育施設です。

通園めだかでは、子どもたちが、毎日の生活や楽しい遊びを通して、生活リズムや基本的生활習慣を学んでいきます。

保育・療育の特徴は、子どもと丁寧に関わり、毎日の保育のリズムを一定に保つことです。これにより、子どもが生活の力をつけ、友達との関わり方や、言葉の発達どのように配慮しています。

◆わんぱく教室

発達で気になることがある親子を対象に、通園めだかで月2回、親子保育を行っています。

子育てに対する保護者の気持ちに寄り添いながら、子どもが制作や散歩、集団遊びなどを通して、自分でいろんなことに挑戦していく気持ちを膨らませていきます。

◆親子教室

未就園の子どもを対象に、保健センターで月2回、親子教室を行っています。

通園めだかの保育士がスタッフとして参加し、小集団での手遊びやリズム遊び、制作などを通じて、友達との関わり方や、言葉の発達などの生活の力をつけています。



interview

**通園めだか
下口 公未佳 園長**

「子育てで何か心配なこと、困ったことがありましたら、通園めだかに、いつでも連絡をください」

▼詳しくは、通園めだか（☎ 28-10020）または、保健センター（☎ 32-3700）までお問い合わせください。



通園めだか



トマト(ごほうび)

※写真はイメージです

4月号の当選者へは
抽選で左記の物が当たります

◆応募方法
紀宝町内に在住の方
ハガキかメール (koho@town.kiho.lg.jp) で、クイズの答え5箇分 (○の中に入る数字や文字) と、住所、氏名、年齢、電話番号、町や「広報きょう」についてのひとと話を書いて、役場企画調整課広報係 (〒519-5701 紀宝町鶴殿324) まで応募してください。正解者の中から、抽選で5名の方に、上写真の「町の特産品」をお贈ります。

◆締め切り

4月12日(水)必着 (当選者の発表は、来月号のこのコーナーで)

3月号の正解

- ①協力隊 ②調和 ③なれ
④GGG ⑤11

3月号当選者

(応募総数38通・正解者36人)

賞品は、「なれ寿し」

出本(たけひこ)さん(井田)

石瀧(いしづき)さん(鶴殿)

高橋(たかはし)さん(桐原)

瑛子(えいこ)さん(鶴殿)

和さん(わさん)さん(神内)

惠子(けいこ)さん(桐原)

高橋(たかはし)さん(桐原)

惠子(けいこ)さん(桐原)

高橋(たかはし)さん(桐原)

瑛子(えいこ)さん(鶴殿)

和さん(わさん)さん(神内)

惠子(けいこ)さん(桐原)

図書館だより

今月のおすすめ図書 テーマ “読んでも、聞いても、楽しい！世界の昔話”

鶴殿図書館
岸 図書館長



子どもに聞かせる世界の民話

矢崎源九郎 / 編 実業之日本社

ライオンの家で雨やどりするヤギが絶体絶命の危機に
とった行動とは？「ヤギと
ライオン」など世界の楽しい昔話がいっぱい！



イギリスとアイルランドの昔話

石井桃子 / 編・訳 J・Dバトン / 画
福音館書店

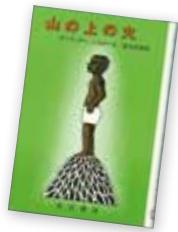
イギリスとアイルランドに
伝わる怖い話や不思議な
話、面白い話など昔話の醍
醐味たっぷりの1冊。読ん
でもらうと楽しさ倍増！



三本の金の髪の毛

松岡享子 / 訳 降矢なな / 絵
のら書店

日本ではあまりなじみのない、旧チェコスロバキアや
ルーマニア、ハンガリーなど中・東欧の昔話集。美し
い挿絵の魅力的な物語。



山の上の火

ケランダー、レスロー / 文 渡辺茂男 / 訳
土方久功 / 絵 岩波書店

アフリカ大陸の北東部にあるエチオピアに伝わるおお
らかで楽しい昔話集。
エチオピアの人々の智恵が
ぎっしりつまった1冊。

スペシャルおはなし会

4月22日（土）



0歳児：午前10時～10時半

1歳以上：午前11時～11時半

3歳以上（小学生含む）：午後1時半～2時半

◆鶴殿図書館（☎32-4646）

◆利用時間：9:30～18:00

◆休館日：毎週月曜日・祝日・毎月最終木曜日

◆スペシャルおはなし会

4月23日（日）は「子ども読書

の日」です。

図書館では、この日に
関連して4月22日（土）にスペ
シャルおはなし会を開催し
ます。絵本の読みきかせや、
シャベル、子育て支援ミ
ニ講座、楽しい工作もあり
ます。みなさんのご来場を
お待ちしています。

また、4月23日（日）～5月12
日（金）は「子どもの読書週間」
です。期間中、恒例の読書ク
イズや、おすすめの絵本、児
童書を展示、貸し出しますの
でどうぞご利用ください。



紀宝警察署 からのお知らせ

平成29年春の全国交通安全運動

【運動期間】 4月6日（木）～4月15日（土）

【運動の基本】

子どもと高齢者の交通事故防止

～事故にあわない、おこさない～

【運動の重点】

◎歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

◎後部座席を含めた全ての座席のシートベルトと
チャイルドシートの正しい着用の徹底

◎飲酒運転の根絶

【交通事故死ゼロを目指す日】

4月10日（月）は「交通事故死ゼロを目指す日」
となっています。

— 紀宝警察署（☎33-0110） —



ごみは資源 のコーナー

春の家庭用粗大ごみ 戸別訪問収集を行います！

4月中旬から春の家庭用粗大ごみ戸別訪問収集
が始まります。地区によって、申込日や収集日が
異なります。期限厳守のうえ申し込んでください。

詳しくは、今月号に折り込みのチラシ（家庭用
粗大ごみ戸別訪問収集について）をご覧ください。

ポイント♪

粗大ごみを出す際には、「粗大ご
み」と大きく張り紙し、当日8時
30分までに、玄関前など分かり
やすい場所に置いてください。



ごみのお口ばさん
ユウキくん

— 役場環境衛生課（☎33-0338） —

今日のテーマ

春は運動を始める絶好の季節



今月は松本好充保健師

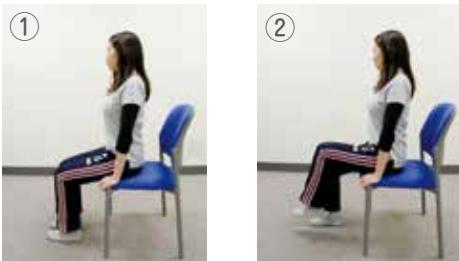
日 差しも明るくなり、日に日に春めいてきました。春は新しいスタートを切る絶好のチャンスです。

冬眠中の動物は、眠っていますが、間に蓄えた栄養を使うので、目が覚めたときはげっそり体重が落ちています。しかし、人間は冬場たっぷりごちそうを食べ、寒くて運動不足になり、体重が増える事が多いようです。かく言う私もその一人です。

筋肉は2週間体を動かさないと、若者は筋力の3分の1、高齢者では4分の1を失うことが研究で証明されています。今ある筋肉を維持・増進していくことが大切です。

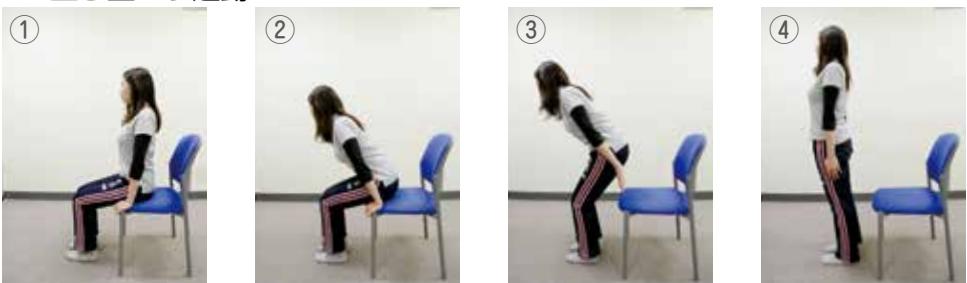
今回は、高齢者向けの自宅でできる『歩くときに使う筋肉を鍛える運動』を紹介したいと思います。

1. いすに座って行う足上げ運動



いすに座り、左右の足を交互にゆっくり上げる。
《1日の目安：15回を3セット》

2. 立ち上がり運動



いすに座った状態から前に重心をおいて、ゆっくり立ち上がる。
《1日の目安：15回を3セット》

Dentistry

竹田歯科衛生士の歯の健康ひと口メモ その134

今日のテーマ

歯ブラシによる喉突き事故に注意

む し歯予防や口の中の衛 生のため、子どもが自分で歯みがきをすることは大切な生活習慣です。

しかし、5歳以下の子どもが歯ブラシをくわえたまま転倒し、喉を突いて刺され、入院するなどの事故が全国的に増えています。

3歳ころまでの子どもが自分で歯みがきをするときは、次〇〇のことに気を付けましょう。

〇〇保護者がそばで見守り、床に座つて歯みがきしましょう。

〇〇ソファーやベッド、イスの上に立つなど不安定な場所で歯みがきしない。

〇〇保護者が仕上げ磨きに使う「仕上げ用歯ブラシ」は、柄が長く喉突きなどの危険性が高いため、子どもには持たせず、子どもの手の届かない場所に置く。

〇〇3歳ころまでは、喉突き防止カバーなどの安全対策を施した歯ブラシを選びましょう。

〇〇歯ブラシのほか、箸やフォークなど、喉突きの危険性のある日用品も、口に入れたまま歩いたり、走ったりさせないようにしましょう。



竹田仁香歯科衛生士



One Point Advice
玉ねぎをよく炒める、ひと手間がポイント♪

エネルギー（1人あたり）：約 64kcal
塩分：約 0.8 g

Cooking

楽しく、おいしい
簡単料理 ♪ その 114



管理栄養士
寺澤博子

今日のお料理

春野菜を食べよう②

とろーりオニオンスープ

句の新玉ねぎを使った、
とろけるオニオンスープをご紹介します。

新玉ねぎは、甘くて辛味が少ないのが特徴です。また、あめ色からカラメル色になるまで炒めた玉ねぎは、カレー やスープをとてもおいしくしてくれます。その理由は、玉ねぎを炒めると、水分が蒸発し、含まれているぶどう糖、果糖などの糖が凝縮されて甘みを増し、さらに独特的のコクのある甘さが出るためです。

ぜひ、お試しください。

【材料（約2人分）】

玉ねぎ	… 1個	固体コンソメ	… 1/2 個
バター	… 5 g	ローリエ(あれば)	… 1 枚
油	… 小さじ 1/2	塩こしょう	… 少々
水	… 約 300m l	パセリ	… 少々
にんじん	… 1/3 本		

Cooking

【作り方】

- ①玉ねぎは 5 mm～1 cm の太さの千切りにする。
- ②にんじんはみじん切りにする。
- ③鍋にバターと油を入れて熱し、①を加えてカラメル色になるまでじっくり（30 分以上）炒め、②を加えさらに炒める。
- ④水とローリエ、コンソメを加えて、弱火～中火で煮込む。好みで塩こしょうで調味する。最後にパセリを散らす。

Calendar

Health April Calendar

4月の健康カレンダー

介護予防事業（対象：65歳以上の方）

日	会場と開催時間
◆ 小さなボールをつかった健康運動教室	
6日	鶴殿地域交流センター（午前 10 時～11 時）
13日	上地多目的集会施設（午前 10 時～11 時）
19日	成川生活改善センター（午前 10 時～11 時）
20日	平尾井生産活動センター（午前 10 時～11 時）
27日	井田公民館（午前 10 時～11 時）
◆ 健康長寿ヨガ	
7・14・28日	鶴殿福祉センター（午前 10 時 45 分～11 時 45 分）
21日	まなびの郷（午前 10 時 45 分～11 時 45 分）
◆ 新しい料理レシピづくり	
24日	飯盛多目的集会施設（午前 9 時 30 分～11 時）

* 要予約：詳しくは、紀宝町地域包括支援センター（☎33-0175）まで。

子どもとお母さん（会場 紀宝町保健センター）

日	内容と開催時間
11日	7・8か月離乳食教室（午前 10 時～11 時 30 分）
25日	すくすく育児相談（午前 9 時 30 分～11 時 30 分）

* 要予約：詳しくは、保健センター（☎32-3700）まで。

4月の休日救急当直医

日	病院名	内科・外科
2日	谷地内科	☎(23)3088 内科
9日	みね内科クリニック	☎(22)5551 内科
16日	笠屋内科外科	☎(21)2917 外科
23日	味八木胃腸科	☎(21)5610 外科
29日	ましようクリニック	☎(29)7800 内科
30日	すずきこどもクリニック	☎(28)0111 小児科
日・祝	紀南医師会応急救療所	☎0597(88)1001 内科

* 変更する場合がありますので、確認のうえ受診してください。

* 診療科目が異なる場合は、三重県救急医療情報センター「コールセンター（☎0597-89-1199）」にご相談ください。



Town topics

3

5

町民同士が親睦を深める

町民運動会を開催 !!

紀宝町民運動会実行委員会は3月5日、深田運動場にて町民運動会を開催しました。

これは、町内の子どもから高齢者まで幅広い年代がスポーツを通じて交流を深め大いに盛り上がり、地域全体の活力向上への機運を高めることを目的に開催され、今回で3回目になります。

小春日和のなか、約700人の町民が参加し、リレーや借り物競走、パン食い競走などの競技が行われました。参加者たちは、元気いっぱいに走り回り、心地よい汗を流していました。

地域振興などで連携を図る

三重大学と協定を結ぶ

国立大学法人三重大学と町は2月21日、連携・協力に関する協定の調印を交わしました。

この協定は、地方創生における諸課題への的確に対応するため、三重大学と町が包括的に密接な連携と協力を図るもので、連携する分野は、地方創生の推進、若者定住対策、高齢者福祉など7項目です。

調印にあたり、三重大学の駒田美弘学長は「今回の協定は、紀宝町と三重大学という組織が責任を持って、さまざまな分野で連携し活性化を進めるための式。5年後、10年後の元気な紀宝町に向かって歩んでいかなければ」と話していました。



Town topics

2

21



2017 七里御浜防風林GG作戦を実施

井田海岸にクロマツ 60 本を植樹

七里御浜松林を守る協議会は3月4日、2017 七里御浜防風林 GG（グリーン・グロー）作戦を紀宝町から熊野市までの七里御浜海岸沿いで展開しました。

同協議会では、松食い虫被害や塩害などで松枯れが進み、防風機能が低下しつつある七里御浜国有林を守ろうと、毎年植樹活動を続けています。今年は、熊野管内の3か所（熊野市・御浜町・紀宝町）の七里御浜で行われ、紀宝町ではウミガメ公園向かいの国有林に、クロマツ 60 本が参加した約 80 人の手によって丁寧に 1 本ずつ植樹されました。



クロマツを植樹する小学生たち

Town topics

3 /

4



紀宝芸能発表会パート2を開催

13 団体が見事な芸能を披露する

紀宝町文化協会は2月19日、まなびの郷で芸能発表会パート2を開催し、日本舞踊や詩吟など13団体が日ごろの練習の成果を発表しました。

オープニングは鵜殿ばやし保存会予供会がいきいきとした元気な踊りを披露しました。その後、詩吟や詩舞、社交ダンス、日本舞踊、太極拳など、各団体ともに見事なステージを披露しました。

訪れた人々は、各種団体が発表する華々しい様子に見入り、大きな拍手を送っていました。



Town topics

2

19

01. レクダンス 講寿会。02. 鵜殿
レクダンスサークル。03. 紫海流。
04・16・18. 御舟会。05. 鵜殿
吟剣詩舞道会。06. 紀宝日舞の会。
07. 紀宝太極拳。08・10. 友茂会。
09. 鵜殿ばやし保存会予供会。11・
14. ももの会。12・15. 若葉会。
13. 三音会。17. 龜甲会。



01



01. 三重県庁前をスタートした第一走者の選手たち。02. 紀宝町を代表する駅伝選手たち。

02

第10回美し国三重市町対抗駅伝



結した走りで敢闘賞を受賞!!

早春の伊勢路を県内29市町の代表選手が駆け抜ける「第10回美し国三重市町対抗駅伝」が2月19日、津市から伊勢市を結ぶ10区間、41.695kmのコースで行なわれました。

紀宝町チームは、全選手がタスキをつなごうと力強く走り抜けた結果、町の部で10位、総合の部では前回大会より7つ順位を上げる22位となり、みごと敢闘賞を受賞しました。

また、本町出身でリオ五輪女子3000m障害物日本代表の高見澤安珠選手（松山大学3年）が紀宝町チームで出場し、町の部8区（20歳以上女子）において区間新記録で区間賞を受賞し、紀宝町チームの順位を上げる原動力となりました。

Town topics

2

19

鈴鹿大学の学生が国際化の取り組みを報告

ミガメ公園に英語案内板など設置

道の駅「紀宝町ウミガメ公園」で3月10日、町、紀宝町ウミガメ公園、鈴鹿大学が連携し、道の駅「紀宝町ウミガメ公園」における国際化の対応に関する取り組みについての報告会を開催しました。

これは、東紀州地域への外国人観光客が増加する中、来訪者へのおもてなしとして、昨年4月から1年かけて、鈴鹿大学3年生の学生9名が、情報発信や施設の内容を簡単に外国人に案内できるための取り組みを行ったものです。

学生たちは、作成した同公園のPR動画や案内板、避難誘導案内板などを披露し、1年間の活動を振り返りながら、作成にあたり気をつけた点や苦労した点などの報告を行いました。



Town topics

3

10

ウミガメ公園
PR動画

第11回社協つれもてまつりを開催



絆を深め、福祉の輪を広げる！

町社会福祉協議会は2月26日、福祉センターで第11回社協つれもてまつりを開催しました。

このイベントは、地域の絆を深め、福祉の輪を広げることを目的に毎年開催されており、食べ物の容器やはしなどの持参を呼びかけたエコイベントを提唱しています。

来場者たちは、「まんぷくエリア」、「あそび・まなびエリア」、「ふれあいエリア」に分かれた会場内で、フリーマーケットやゲーム、防災啓発など、さまざまなブースを楽しみました。午後からは、みんなが集う場所づくりをテーマにしたオリジナル映像の上演、座談会のほかマジックショーなどが行われ、大いに盛り上がりました。

Town topics

2

26



01



01. イベントには多くの来場者が。02. 子どもたちに人気だったマジックショー。

02



日々の楽しみ

楠本 登英子さん（井田）

日々の生活の中では私は楽し
みがたくさんあります。そのな
かで、選りすぐりを紹介した
いと思います。

まず、1つ目は中学生の娘が
学校で借りてくる本を読むこと
です。自分では選ばないジャン
ルの本が新鮮で、隙間時間を見

つけでは一気に読んでしまいま
す。読書後は娘と本の感想につ
いて話します。思いも付かなか
った考え方や気づきを与えてもら
ったり、お互いの考えに共感し
あったりしています。娘の心の
成長を感じることができの大切
な時間です。

2つ目は、冬のスペシャルなお
楽しみの薪ストーブです。主人が
焚きつけてくれたストーブの前
で、アイスやチョコレートを食べ
ながら「コーヒーを飲むひととき
は、最高に幸せな時間です。♥

薪を作る作業は体力も時間も
かかりますが、冬の至福な時間
を思うと疲れも苦になりません。
手間暇をかけて作った薪で焚い
た炎の揺らぎを見つめていると、
一日の疲れも消えていき心に満
足感が広がり、いつの間にかう
たた寝をしていることも多々あ
ります。「薪を取りにおいでよ」
と声をかけてくださる方や、自
然に感謝です。

友人の家にも薪ストーブが設
置され、焚き方やストーブにつ
いて話をしたり、薪を作る作業
が一緒にできるようになり楽し
いことがまたひとつ増えました。
最後に、今年で60歳になる愛犬

5月号は井内の尾崎亜紀さんで
す。楠本さんからは、「一緒に薪
活ができてうれしいです。これか
らも家族ぐるみで遊ぼうね」

町内は自然が多いので、歩く
のが気持ちよく、咲いている花
や吹く風の薰りに季節を感じて
います。ユキとの絆も深まり、
自分も運動になり、よいことづ
くしです。どこかで見かけまし
たら、ぜひ声をかけてください
ね。楽しみにしています。



冬の楽しみの薪ストーブ

はしゃぎっ子



なかむら
中村 りおちゃん (鵜殿)

平成26年4月14日生まれ
和隆さん＆かおりさんの次女

こんにちは、りおです！歌や踊りが大好きで、いつもお兄ちゃんお姉ちゃんと仲良く遊んでいます。これからも3人仲良く元気いっぱい大きくなってね！生まられてきてくれてありがとうございます♥…お母さんから

4 月生まれの3歳児



かわさき ゆすな
川崎 柚奈ちゃん (鵜殿)

平成26年4月10日生まれ
憲一さん＆麻衣さんの長女

いつも天真爛漫なゆずな。お兄ちゃんとの戯いごっこやおままごとが大好き♪外遊びも好きで、高いところや危ないところもどんどん行ってしまってヒヤヒヤ。でも笑顔で元気いっぱいのゆずなが大好きだよ♥…家族みんなより



やました みゆ
山下 実夢ちゃん (井田)

平成26年4月16日生まれ
輔さん＆沙織さんの次女

おしゃべりが大好きなみゆ。毎日いろいろな会話で家族をとても楽しませてくれます。歌とダンスも大好きで音楽に合わせ、いつもお姉ちゃんと遊んでいます。元気で明るい子に育ってね♥…お母さんから

【募集】満3歳の誕生日を迎える子ども(平成26年6・7月生まれ)を募集します。ご希望の方は、広報係(☎33-0334)までご連絡ください。申込期限は4月28日(金)まで。

若い衆登場



暖かくて住みやすい紀宝町

宅坊 たくぼう
あやねさん (平尾井・23歳)

お仕事は？

新宮信用金庫で窓口業務を主に担当しています。入社1年目で、社会人としてまだまだ未熟なので、早く一人前になれるようがんばっています。

会社では、海岸の清掃活動やマラソンのスタッフなどのボランティア活動を活発に行って、地域の方々と深く関わり、貢献しているところが素敵だと思います。

旅行に行くとしたら？

南国に行きたいです。海があるところが好きなので。

趣味は？

高校までやっていた卓球を戻ってきてから再開しました。あと、社会人になり車を買ったので、手入れをするのが楽しいですね。

理想のタイプは？

笑いのツボが同じ人です。

今の目標は？

広い視野を持つて、考えられる人になりたいです。

町の好きなところ

大学から戻ってきて実感したのが、暖かくて住みやすいところです。これからも自然と触れ合えるまちでいてほしいですね。

お伊勢さん菓子博20 17いよいよ開幕!

4月21日(金)～5月14日(日)の24日間、伊勢市にある三重県営サンアリーナおよびその周辺でお伊勢さん菓子博2017を開催します。

日本最大級のお菓子の祭典であるこの博覧会では、菓子博史上最多作品数174点の工芸菓子の展示のほか、全国のお菓子およそ1800点の商品を販売します。

※入場にあたり、入場券が必要です。
▼詳しくは、第27回全国菓子大博覧会・三重実行委員会事務局(☎0596-63-5489)までお問い合わせください。

JR特急「ワイドビュー」南紀」は、当地域と名古屋方面を結ぶ重要な公共交通機関ですが、年々利用者が減少しています。

「ワイドビュー南紀」 をご利用ください

日本に住んでいる20歳以上60歳未満のすべての方は、国民年金に加入することになります。加入者は、職業などによって3つのグループに分かれています。会社員や公務員など、厚生年金保険や共済組合に入っている方や、厚生年金保険や共済組合に入っている方など、それぞれ加入手続きが異なります。

年金保険や共済組合に入っている方や、厚生年金保険や共済組合に入っている方など、それぞれ加入手続きが異なります。

【対象】65歳以上の方(介護保険の認定を受けていない方)
【受講料】月額600円(運動開始月に、今年度分の年会費)

◆加入手続きは
年金手帳を忘れずに

きほうまちかど エクササイズ

認知症予防に効果がある音楽体操を、ヤマハ音楽振興会専任トレーナーの指導で行います。ぜひご参加ください。

専任トレーナーの指導で行います。ぜひご参加ください。

専任トレーナーの指導で行います。ぜひご参加ください。

専任トレーナーの指導で行います。ぜひご参加ください。

専任トレーナーの指導で行います。ぜひご参加ください。

【日時】4月8日(土)
午前9時～11時
【場所】鵜殿港
【内容】今月(4月)の「紀の宝みなど市」

ウミガメ公園は町内でがんばる皆様を応援しています!
**紀の宝みなど市
ミニ朝市開催**
4/23 日
午前10時から午後1時
ウミガメ公園 ☎ 0735-33-0300
紀宝町井田 568番地7 営業時間: AM8:30～PM6:00

まどぐち国民年金

◆詳しく述べ
役場企画調整課(☎33-10334)までお問い合わせください。

◆詳しく述べ
役場企画調整課(☎33-10334)までお問い合わせください。

◆詳しく述べ
税務住民課国民年金係(☎33-10337)までお問い合わせください。

4月の尾鷲年金事務所の職員による年金相談は、4月19日(水)午前10時から午後2時まで、役場2階大会議室で行いますので、ご利用ください。

4月の尾鷲年金事務所の職員による年金相談は、4月19日(水)午前10時から午後2時まで、役場2階大会議室で行いますので、ご利用ください。

◆詳しく述べ
毎月第3木曜日「無料法律相談」開催

【日時】4月20日(木)
午後1時30分から3時30分

までの間で、1人30分以内

【会場】役場1階相談室
【予約方法】4月12日(水)までに、役場総務課まで電話予約
◆詳しく述べ
役場総務課(☎33-10333)までお問い合わせください。

として納めています。
【日時・会場】
①4月7・14・21日、午前9時
15分～10時15分、保健センター
②4月7・14・21日、午前10時
30分～11時30分、保健センター
③4月5・12・26日、午前10時
20分～11時20分、まなびの郷
センター(☎33-10175)
までお問い合わせください。

方は、勤務先で手続きを行つていただけますが、厚生年金の積極的な利用が不可欠です。

「ワイドビュー南紀」では、いなし自営業者、学生、フリーター、無職の方などは、ご自身で住所地の市町村役場で加入手続きを行つていただく必要があります。

国民年金の加入手続きの際には、忘れないで年金手帳または基礎年金番号のわかるもの(納付書等)と印鑑をお持ちください。また、国民年金保険料の猶予・免除申請も同様です。

◆詳しく述べ
町地域包括支援センタ(☎33-10175)
までお問い合わせください。

紀宝町下水道サービス株式会社
浄化槽のご相談は
フリーダイヤル
0120-620-690
紀宝町鵜殿1375番地1
TEL: 0735-33-0360(代)
FAX: 0735-33-0365
HP: <http://www.pfi-kiho.jp/>

紀宝の
珍百景
認定



担い石

珍百景
めつけた!
その47

今回の珍百景は、井田地区にある「担い石」を紹介します。

この担い石は、大鳥帽子山ハイキングコースの途中、平見の登山口から30分ほど歩いたところにあり、高さ70センチほどの平らな石が4つ置かれているものです。

かつては荷物を運ぶ際に、天秤を肩に担いで運んでいましたが、この石に天秤を置くと、再度天秤を持ち上げやすいため、休憩の場として親しまれていたそうです。

また、このハイキングコースを登り、標高362メートルの大鳥帽子山の頂上まで上がるとき、井田海岸や熊野灘が眼前に広がる、珍百景ならぬ絶景に出会えます。比較的登りやすいコースですので、一度登ってみてはいかがでしょうか。



大鳥帽子山ハイキングコース(町観光リーフレットより)

父親1年生の反省。

ちょうど1年前の「」のコーナーで、娘が誕生しましたと紹介させていただきましたが、あれからもう1年が過ぎました。

娘は、僕の食べ物大好きが写つてしまつたみたいで、食事のときは、いつももりもりと必死に「」はんを食べています。おかげでこれまで大きなけがや病気もなく、元気にして過ごしています。

今回の記事でも紹介させていただきましたが、予防接種や健診などの子育てイベントが予想以上に多く、赤ちゃんも、もやもやママも忙しいんだと実感しました。1年前には、イクメン目指します!と大言社説を書いてしまいましたが、実際は仕事などで育児もなかなか協力できず、ほとんどのママにおまかせ状態となつてしまふ・・・

そんな状態が続いていることも影響してか、田中は割と娘も機嫌よく相手をしてくれるのでですが、夜になり眠たくてぐずつてきたといふのを僕が抱いても泣き止まず、ママが抱くともぐもぐ泣き止む様子を見て、ちょっと寂ない気分にならぬとも。やっぱりママの力は偉大ですね。さらに最近はお風呂も嫌がられるようになってきて、「夜じゅしょに」お風呂に入ろう」と叫ぶだけで泣かれてしまつ始末。

もっと外でもとふれあう時間を作つて子育てに協力しないダメですね。反省一。
(わがわん親バカは絶賛継続中ー 愛野裕基)



ごはんが大好きなことみ



広報きほう
感謝だよ。